

社会調査・データアーカイブ 共同利用・共同研究拠点事業  
二次分析研究会 2014 課題公募型研究 成果報告会

戦後日本社会における都市化のなかの世帯形成と階層構造の変容

2015年3月23日(月) 10:30~17:00 東京大学赤門総合研究棟5階センター会議室

司会：佐藤香（東京大学）

【第1部】本研究会のねらい コメンテータ：橋本健二（早稲田大学）

- 「団地居住者生活実態調査（1965年）」の概要とデータについて  
報告者：森直人（筑波大学）・渡邊大輔（成蹊大学）
- 「団地調査」は何を調査したのか？  
報告者：祐成保志（東京大学）

休憩（12：00~13：00）

【第2部】団地居住者の生活時間 コメンテータ：仁平典宏（東京大学）

- 団地空間の同質性と異質性  
報告者：佐藤和宏（東京大学）・武岡暢（日本学術振興会）・小山裕（東京大学）
- 生活時間のマクローミクロ分析  
報告者：渡邊大輔（成蹊大学）・小山裕（東京大学）
- テレビと「家族談笑」  
報告者：森直人（筑波大学）

休憩（14：30~14：45）

【第3部】団地家族のライフスタイル コメンテータ：土屋敦（徳島大学）

- 団地のなかの子どもたち  
報告者：相澤真一（中京大学）
- 誰が母親に代わるのか—団地における養育時間とその規定要因  
報告者：石島健太郎（東京大学）
- 家具の普及は家事時間を変えたのか？  
報告者：渡邊大輔（成蹊大学）

休憩（16：15~16：30）

総括討論 コメンテータ：矢野真和（桜美林大学）